

# 住友生命健康保険組合の【データヘルス計画】

当健保では、これまでも加入者の健康増進のために様々な保健事業を実施しております。

平成30年度からは「第2期データヘルス計画」を新たにスタートさせることとなり、第1期の結果を踏まえ保健事業の実効性を高め、事業主が推進する「健康経営」とも連携しながら「コラボヘルス（事業主と健康保険組合の連携）」を進めてまいります。

既存の保健事業は効率的、効果的な運営で継続し、データ分析で得られた当健保の新たな課題は費用対効果やPDC Aサイクルを意識しながら解決を図り、より一層の加入者の健康増進、医療費の抑制に取り組んでまいります。

## ◇データヘルス計画書として実施する保健事業一覧

健診	特定健診
	人間ドック補給制度
	乳がん検診補給制度
保健指導	特定保健指導(40歳以上)
	生活習慣改善指導(35～39歳)
	糖尿病重症化予防
広報	健康増進サービス「KenCoM」
	機関誌「ヘルシーライフ」
	ホームページ

保険給付抑制	医療費通知
	後発医薬品差額通知
	電話健康相談「ハロー健康ダイヤル」
	家庭常備薬斡旋
軽運動	ウォーキングキャンペーン
	スポーツクラブ提携